

令和5年度後期はつかいちさくら賞

「はつかいちさくら賞」は、廿日市市の生涯学習の普及・推進に貢献した個人や団体を年2回表彰しています。

令和5年度後期の受賞者をご紹介します。

みかわ たけおみ
三河 武臣 さん

廿日市市立地御前小学校 6年生

令和6年3月現在

パナソニック杯
第18回 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
団体戦 広島県代表 優勝

< 大会概要 >

日時：令和5年9月17日（日）
会場：おおきにアリーナ舞洲（舞洲アリーナ）（大阪府）
主催：全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会実行委員会
（大阪市、公益社団法人大阪府剣道連盟）
参加選手数：小学生の部 268名 / 中学生の部 294名

「副将」としてトーナメント戦6試合に出場し、決勝戦では、自らも勝利してチームの優勝に貢献されました。



決勝戦

三河さんは5歳から剣道を始め、七尾中学校を拠点に練習を重ねられています。

県内各地の剣道チームから強化選手が選抜され、三河さんは広島県代表選抜チーム（スタメン5名・補欠1名）の「副将」として本大会に出場されました。



いけだ ちさき
池田 智咲 さん

広島県立
廿日市特別支援学校高等部 3年生

令和6年3月現在

特別全国障害者スポーツ大会
「燃ゆる感動かごしま大会」
陸上競技（200m） 第1位

< 大会概要 >

日時：令和5年10月28日（土）～10月30日（月）
会場：白波スタジアム（鹿児島県）
主催：公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、鹿児島県、鹿児島市 他

池田さんは、今大会の陸上競技（200m）で30秒78の記録で第1位を獲得されただけでなく、同（100m）においても14秒42の記録で第2位の成績を収められています。



金メダルを手にした池田さん



池田さん

陸上競技（100m）



本大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年から2023年に延期となったため、メダルに「2020」の記載があります。

広島県立 廿日市西高等学校 ダンス部

廿日市西高等学校ダンス部は「誰からも愛されるダンス部」をモットーに、学校行事や地域イベント、メディアにも出演するなど幅広く活動してきました。コロナによる制限が緩和された令和5年度は第32回はつかいち桜まつりをはじめ、より多くの地域イベントに出演され、これらの経験が大会でも活かされたそうです。

現在は、この優勝により出場資格を獲得された、2024年夏に行われる「第17回日本高校ダンス部選手権ダンススタジアム夏の公式全国大会」へ向けて、より一層チーム一丸となって練習に励んでいるそうです。



第16回日本高校ダンス部選手権 公式Web戦全国大会 ビッグクラス 優勝

<大会概要>

審査発表：令和5年11月17日（金）

ダンススタジアム公式YouTubeにて動画公開

審査方法：動画を提出してビデオ審査にて実施

動画提出期間：令和5年10月17日（火）～10月31日（火）

出場校数：ビッグクラス 41校

主催：一般社団法人ストリートダンス協会

<廿日市西高等学校 ダンス部員> (16人)

【2年】

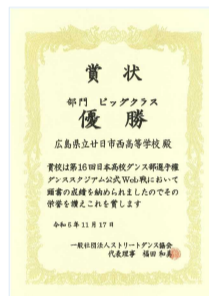
おだりこ 織田 莉子 なにすみれ 浪速 純鈴 まつもとみさ 松本 美彩 やまもとゆみ 山本 優美 いわおかここみ 岩岡 心海

【1年】

おかだけんじょう 岡田 元讓 おくがわさらさ 奥川 颯紗 てらだりあな 寺田 李亜菜 いわた ゆい 岩田 結彩 いわもとまおり 岩元 舞織
しもひらうた 下平 詩 たなか のあ 田中 乃愛 ころく ゆうた 小六 悠汰 さくま とわ 佐久間 ドーレン 音羽
おおごしあい 大越 藍 にしおきりん 西沖 倫

日本高校・中学校ダンス部選手権（夏の全国大会/主催：一般社団法人ストリートダンス協会・産経新聞社・フジテレビジョン）は、高校・中学校ダンス部の公式大会で、優勝校には文部科学大臣賞が授与されます。

撮影した演技動画で審査する秋のWeb戦（主催：一般社団法人ストリートダンス協会）は2020年にスタートしました。演技時間は2分～2分30秒。2～12名で参加するモールクラスと、13名～40名で参加するビッグクラスがあり、優勝した学校には、副賞として2024年夏の全国大会への出場権が与えられます。



第16回日本高校ダンス部選手権
公式Web戦全国大会
YouTube動画



浅原の未来を創る会

浅原の未来を創る会は、浅原地域の広域的な交流の促進及び活性化に関する事業を行い、浅原地域住民一人一人が生き生きと幸せに暮らせる地域づくりに寄与することを目的に発足されました。

「誰もが安心して暮らし続けることができる浅原」の実現に向けて、前身の「活性化会議」、「活気ある浅原を創る会」から長きにわたり、本市の生涯学習活動のみならず地域自治の推進に大きく貢献されました。

【経歴】

- 平成 8年 5月 住民有志による「活性化会議」発足
- 平成 12年 4月 「活性化会議」を「活気ある浅原を創る会」に名称変更
- 平成 15年 4月 地域住民を会員とした「活気ある浅原を創る会」設立
- 平成 16年 2月 活気ある浅原づくり（いきいきプラン）策定
- 平成 31年 4月 「活気ある浅原を創る会」を廃止し、「浅原の未来を創る会」を発足
- 令和 5年 2月 地域運営組織として、協議機能を担う「浅原の未来を創る会」との分離型により実行機能を担う、特定非営利活動法人NPOあさはらを設立
- 令和 5年 6月 「あなたは浅原で何したい？ あさはらビジョン2023」策定

<団体構成人数>
287世帯/522人
(令和6年3月1日現在)



浅原の未来を創る会は、浅原交流拠点施設の企画運營業務を市から受託し、過疎地域と都市部との広域的な交流や、地域自治組織として地域住民の居場所や交流機会の創出に取り組まれています。



浅原地区では、浅原の未来を創る会を中心として、「誰もが安心して暮らし続けられる浅原」のまちづくりの羅針盤である『あさはらビジョン』を策定され、その実現に向けて取り組まれています。

ビジョンづくりワークショップの様子と、ビジョンお披露目会やおしゃべり会、お試し事業の様子などを廿日市市ホームページでご紹介しています

廿日市市HP



あさはらビジョンの策定及び事業の企画立案が「柔軟な最適化に向けた取組事例」として、令和5年度文部科学省第76回優良公民館表彰で、浅原市民センターが優秀館に選ばれました。

令和5年度後期はつかいちさくら賞表彰式

令和6年3月26日(火) 廿日市市役所7階会議室

受賞者には市産材を活用した表彰楯を授与しました

みかわ たけおみ
三河 武臣 さん



いけだ ちさき
池田 智咲 さん



広島県立廿日市西高等学校
ダンス部



浅原の未来を創る会



表彰式では、広島県立廿日市西高等学校ダンス部のみなさんが、ダンスを披露してくれました

皆様の今後のご活躍をお祈りいたします。

